

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2013 September

09

Vol.566

03 [特集]

時代変化に対応した強じんな企業づくりをめざして

06 21世紀型 自立型企业づくり

『貼る』にこだわる

～人財を育成したいと思った～

貼りアップ株式会社

09 ようこそ同友会へ

10 第85回 景況調査

12 9月行事案内

14 物づくり、人づくり、地域づくり 25

15 第3回 理事会報告

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



貼りアップ株式会社

代表取締役社長

濱田 浩光 氏
(南支部)

濱田浩光さんは、南支部の直前支部長です。熱血漢で、会員さんに熱い想いをぶつけることも多いです。若葉マーク時代の支部長挨拶では、言いたいことがたくさんあって、整理されないまま言うので、聞くほうは大変でした(>_<)。しかし卒業間近になると、場の状況を考えた心温まるその挨拶は洗練され、話に引き込まれることが多くなりました。

濱田さんの、どこにでも飛び込んで学び続ける姿勢は、南支部の行動規範になっています、というか、目指しています。先日、前三役で、奥様も招いて、「支部長卒業パーティ」を行いました。そこでは、家庭サービスがなかなかできなかった濱田さんに代わって、奥様にねぎらいの言葉と花束を送りました。口止めされていますが、ご夫婦のパジャマは、浩光さんは“ミッキーマウス”、奥様は“ミニーマウス”と聞いております。

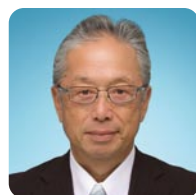
記事：倉本 明彦

今月の表紙



撮影：佐藤 愛

大正3年(1914年)に創業した(株)鐘川製作所は来年で100年を迎える金属加工メーカーです。多品種少量生産でレーザー、プレス機器など最新の設備を備える一方、金属加工の長い歴史の中で培った高い技術で、多くの製品が職人の手によって造られています。



「私の逸品」 溶接技術

株式会社 鐘川製作所 代表取締役社長 鐘川 喜久治 氏
(西支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報化推進本部広報部まで

締め切り…平成25年11月号は平成25年10月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「月刊同友会表紙写真」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報化推進本部広報部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

無料相談会

専門職による暮らし・事業なんでも相談会

先着順
予約不要
(当日受付)

行政書士・社会保険労務士・弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士が
「無料」で相談に応じます。お気軽にお越しください。
(相談時間は1件30分まで)

■開催日時：2013年9月7日(土) 10時～16時 (受付終了 15時30分)

次回開催予定
2013年12月14日(土)

■開催場所：福岡市健康づくりセンター あいれふ10階講堂 (福岡市中央区舞鶴2-5-1)

■主催 福岡専門職団体連絡協議会 (事務局 福岡県行政書士会)

■お問い合わせ先 ☎ 092-641-2501 (事務局)

専団連

検索

<http://www.sendanren.jp/>



時代変化に対応した強じんな企業づくりをめざして

「自社の強みを明確にし企業間連携や外部との連携で国内外に市場を創造し付加価値の高い仕事づくりを」

同友会では「人を生かす経営」の実践を広げていくため、経営者が時代認識を持ち、自社の強みを明確にして発信し、企業間連携や外部（行政、教育、研究機関、金融機関など）との連携で国内外に市場を創造して付加価値の高い仕事をし、強じんな体質の企業をつくり、雇用を増やしていくことが挙げられます。これは中小企業憲章にも書かれており、中小企業が果たす役割・存在意義は大いに期待されています。

今回は中小企業憲章推進本部の中山本部長にリードをしていただき、企業連携推進委員会、地球環境問題委員会、国際交流委員会、ソーシャルビジネス委員会委員長のみなさんに「仕事づくり」について語っていただきました。



参加者リスト

■ 中小企業憲章推進本部	本部長	中山 英敬 氏	株式会社ヒューマンライフ	代表取締役
■ 企業連携推進委員会	委員長	伊藤 裕一 氏	伊藤建築設計事務所	代表者
■ 地球環境問題委員会	委員長	鐘川 喜久治 氏	株式会社鐘川製作所	代表取締役社長
■ 国際交流委員会	委員長	工藤 芳純 氏	ワイズ・サポート	中小企業診断士
■ ソーシャルビジネス委員会	委員長	吉原 勝己 氏	吉原住宅有限会社	代表取締役

自社の強みを いかに強くするか

中山 景況判断に明るさが見える
とはいえ、円安による原材料や燃料
費が値上がりし、消費税増税も控え、
欧米の経済危機や中国との関係悪
化などから厳しい環境が増すこと
も予測されています。各委員会、ま
たは委員長のみなさんは現在の外
部環境をどのように捉えています
か。また、仕事づくり、企業づく
りのためにどのような活動を進めて
いるかについてお聞かせください。

中山 企業連携推進委員会の伊藤
委員長からお願いします。

伊藤 私は建築業界に所属しま
すが、時代の変化がものすごく早い
と思います。じっとしている企業は
どんどん取り残されます。自社の強
みをいかに強くするか、そのテーマ

追求するために官や学からの情報
を得て活用をすることです。

企業連携推進委員会ではFAST
が活発に活動しています。FAST
は元九州大学の湯本教授のプロメ
テウスの火を灯し続けなさいとい
う教えのもと、各自が持っている希
望の火の実現を目的に掲げていま
す。企業づくりと仕事づくりは一体
になっていると考えています。中小
企業としてのスタートラインはま
ず自分の仕事を持つこと、それから
人づくり、社会づくりへと繋が
り、そして更に自社の仕事を展開して
いきます。仕事づくり、企業づくり、地
域づくりのサイクルはきちんと出来
ています。最近、話題になっている
カビ屋さんの事例を紹介します。同
友会に入るまではいろんな仕事を
やってましたが、最初のアドバイス
は事業をカビの一つに絞るというこ
とでした。実はカビにもいろんな種



伊藤 裕一氏

類があるそうです。自社の商品・サービスをいかに強化していくかが課題です。また、FASTは産学官連携で仕事づくりをしようとしています。そのプラットフォームとしての役割を担っています。連携をして強い絆づくりで、行動力と判断力のある中小企業に向かうべき方向性はニッチな部分が大事だと考えています。

社員がつくり出す 企業づくり

鐘川 会社は須恵町で金属関係の製造加工をやっています。来年創業100年を迎えます。仕事でも何らかのかたちでエコの問題が派生してきています。自社ではISO14000を取得していますが、最近ではコストの面や、環境報告書も義務付けられているエコアクションに切り替えています。これからは高度成長期もなければ

ばバブルもない時代です。したがって時代の変化に対応できる企業づくりが求められると考えています。私どもの会社でも自社なりにユニークな取り組みをしています。これからはリーマンショックのような厳しい時代が必ずきます。そのときに全社員で考え経営努力ができる会社が生き残れると考えています。それができない会社は早い段階で淘汰されます。経営者も社員も互いに学ぶチャンスをいかに活かしていくかが大切です。委員会では同友会の理念に触れるような関係づくりをいかにしていくかがポイントです。まず、一般会員の皆さんに興味をもってもらえるよう身近でもしろそうな環境をテーマにした企画を考えています。



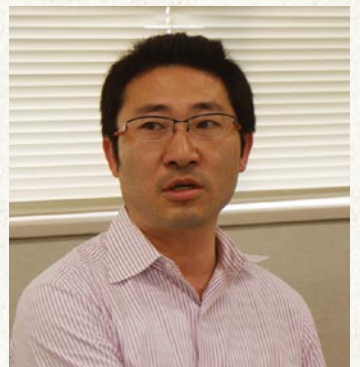
鐘川 喜久治氏

鐘川 経営情報は月次決算から、社長の収入からすべてオープンにしています。他に社員が無記名で社長の評価も行います。公私混同はしていないか、社長としての器に相応しいかなどです。会社への質問もすべて私が答えるようにしています。そのような緊張感の中でやると鍛えられます。また、社員には人生設計と会社の設計を重ねあわせて取り組むように伝えています。ですから社員たちが自主的に会社のことを考えてやっています。私が考えているのは会社の5年後、10年後のことです。

現状と展望を よく見極めて海外へ

中山 国際交流委員会ではどうでしょう？

工藤 私は、20代の頃に勤務先の産と外資系企業の支援という形で、ある日突然、グローバル化がやってきました。また、国際交流委員会の海外視察を通じて、ここ2年の間にシンガポール・中国・香港・韓国・ミャンマーなどに訪問し、現地の人いろいろな話を聞く中で、中小企業だから進出が困難だとか、大手企業だから容易というような単純な話ではないということがわかりました。国内で商売をしているからこそ、海外の情報に目を向けていないと、ある



工藤 芳純氏

日突然、中国やアフリカなどから安くて良い商品が入ってきたとすれば、恐らく何も対応をとることができず、自社の商品にとって代わられることになります。今、旅行業界などでは、インバウンド・アウトバウンドなどという考え方もあって、海外に出なくても、国際化が不要ということではありません。今すぐでなく10年スパンでも、海外進出をどうするかということを考えてみてはどうかと思います。日本の商品は良い物だから売れるという幻想を抱いている人がいますが、いくら高付加価値でも高ければ売れないというのが実状であることをわかっていません。

同友会では人づくり、仕事づくりが言われていますが、昨年3月に独立したばかりの私にとって、自分自身の仕事づくりを委員会の活動を通じてできればと考えています。

福岡同友会2000名の会員さんの中にも、すでに海外に進出されて

いる方や取引をされている方がたくさんいらっしゃると思います。ぜひ、そういった方にも参加をしていただきたいと考えています。現在、九州経済産業局や県、ジェトロなども海外とのネットワークづくりをバックアップしています。中国・韓国との関係悪化が言われている中でも、現地で頑張っている日本の中小企業も多いです。しかし、これから進出するのであれば、今後の展望をよく見極めて海外拠点を展開していく必要があると思います。そういった意味では東南アジア、特にミャンマーが面白いマーケットだと思っています。

地域づくりと仕事づくりを結びつけるのは 中小企業しかない

中山 ソーシャルビジネス委員会は2年間の準備期間を経て、今年度から正式に常設の委員会となりましたが、どうでしょうか？

吉原 社会的問題として、人口減少があげられます。生活者の立場で町が衰えていきます。実はそこに大きなビジネスチャンスが潜んでいます。人口が減ると税金も減り、行政も人が減ります。すると誰かが代替をしなくてはなりません。そこでNPOに期待をしています。そこで中小へと発展をしていきます。



吉原 勝己氏

企業がビジネスとして捉えてもいいのではないかと考えているわけです。私がこの委員会に関わることによって生まれてきたコンセプトは「町とともに豊かな企業を目指していこう」ということです。町の中での会社、そのような位置づけの中で何が問題かという気付きからスタートすることだと考えています。生活者として暮らしをしている中での問題点を自社のサービスで解決ができるのではないかと。そう言った町を意識したテーマをこれからの経営にどう落とし込むかです。社会性、革新性、事業性、この3つを兼ね備えたものがソーシャルビジネスだと定義されています。中小企業の場合は事業性は問題ありません。経営理念に社会性というポイントで通用しますね。すると革新性をもつことがイノベーションを起こすステップだと深掘りしていくと、そこに身近な新規事業へと発展をしていきます。

地域づくり、仕事づくりを結びつけるのは中小企業しかないと思います。これまでの地域づくりを担ってきたNPOやボランティアは収益が意識されず限界がありました。ここに中小企業が活躍できる場があるのです。実は、同友会が大事にしている理念を追求することが地域課題に目を向け、ビジョナリーカンパニーを目指すことになり、社長と社員が同じ方向を向くきっかけになります。そこが、ソーシャルビジネスから学べる企業づくりの意味ではないかと思えます。もっと地域に入らないとわからないことがたくさんあります。

仕事づくりと企業づくりは 私たち中小企業の使命

中山 今日的情勢分析の重要性から入りましたが、中同協の議案書の第2章「中小企業をめぐる情勢」(中小企業家しんぶん6月5日号参照)



中山 英敬氏

で世界経済が与える日本経済への影響や課題など、中小企業の立場で詳しく解説されていますので、そこを熟読し的確に捉えることが大切です。そのうえで、私たちが暮らす地域を見つめることです。地域の特徴や課題は何ができるのか。その特徴をさらに活かすには、また課題を解決するために、我々中小企業に何ができるのか。そこに仕事づくりがあり、企業づくりに繋がります。そのような企業が増えることが地域づくりであることを確認しました。自社の商品やサービスを強化し、地域とのかかわりを創り出すこと。これが中小企業の使命ということですね。そして、自社の強みを明確にし、企業間連携や外部機関などとの連携により、更に付加価値を高めていくことです。併せて、社員の創意や自主性が発揮できる「人を生かす経営」を学び実践することも確認されました。また、同友会の運動の成果として中小企業憲章の影響もあり、中小企業に対する施策も充実してきました。これを活かせるのは中小企業だけなのです。今こそ、使命を自覚し実践して結果を出すこと、強い意志を持って取り組むことを今日の座談会で確認させていただきました。ありがとうございました。

記事・写真

広報部 貞池 龍彦
佐藤 愛

『貼る』にこだわる 人財を育成したいと思った

同友会の共同求人委員会では学びを深める中、
新卒採用に取り組むことで社内の変化に気づくのでした。

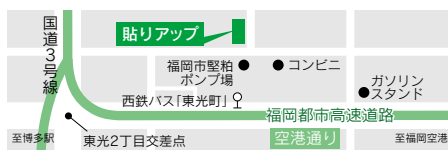
貼りアップ株式会社

代表取締役社長

は ま だ ひ ろ み つ
濱田 浩光 氏

南支部

創業 1997年1月
住所 福岡市博多区堅粕4-26-17
電話 092-411-3755
社員 7名 パート 1名
<http://www.shieldkoubou.com>



事業の2本柱

今回の取材先である貼りアップ
の社長・濱田浩光さんは、取材に
先立って工場内を案内してくださ
いました。車に特化したフィル
ムの販売施工とステッカー制作施
工が事業の2本柱です。

車のガラス部に施すカーフィ
ムは紫外線カット・冷暖房効果ア
ップ・飛散防止・防犯やプライバシー
保護などに役立ちます。車本体に
は最近では『塗る』から『貼る』こと
が多くなり、企業のPRや個性豊
かなオリジナルデザインに対応し
ています。

片やオーダーメイドステッカー
は、案内サインやチームステッカー
などお客様の要望に応え良質な材
料で小ロットから請けています。

取材 広報部会
文章 菅原 弘
写真 佐藤 愛



「長年培ったノウハウで、『貼る』ことにこだわり、常にお客様に当てにされる企業をめざしています」と濱田さんは語ります。

独立を決意

もともとサラリーマンとして働いていましたが、現状に飽き足ら

ず独立を考えていました。叔父さんの知人にカーフィルムや窓ガラスフィルム関連の会社の人がいたので、独立を前提に修行し、平成9年福岡市千代町にて『シールド工房』を創業させました。29歳の時です。

2年後、カッティングマシンを購入しステッカー事業にも本格的に取り組み始めます。

その後顧客を譲り受け、車に特化した仕事に展開を図りました。

当初カーフィルムの仕事は、お客様のところで一台一台型取りから始め自社で加工する作業をしていました。しかし、カッティングマシンを搭載した作業車で現地カットができるようになり、今ではお客様のところに向き、ジャスト・イン・タイムでのスピード加工が基本となり好評を得ています。

事業拡大したものの

創業して順調に業績を伸ばし仕事も面白くなってきたところで事業を拡大していききました。途中で社員を採用し、建築分野に手を広げていきました。窓ガラスに貼ることは得意とするところです。店舗関係のウインドウにグラフィック系のデザインシートを貼っていました。下請けの仕事でしたが、

九州一円の現場をこなしました。その結果社員さんたちは朝早くから夜遅くまで飛び回って働き詰めとなり、日に日に疲労の度合いを深めていくのが見えてきたと言います。「申し訳ないという気持ちになりました」と濱田さんは振り返ります。自分は何をしたのか、改めて考えるようになり、一旦事業界だけに集中することにしました。機械を充実させ、デザインにおいても自社で取り組むためスタッフを増やしていききました。

同友会入会

平成18年9月に社名を『貼りアップ株式会社』とし法人化させました。『貼る』ことによりお客様の満足・喜びをアップさせ、また施工を迅速に行うという思いが込められています。

濱田さんは早くから「人財を育てたい」という強い思いがありました。そこで経営の勉強をするために同友会に入会します。経営指針書作成にも挑みますが思うようにはいかなかったと言います。「勉強はしますが、なかなか実践できませんでした」と濱田さん。それでも積極的に同友会活動に参加し、ブロック長やフォーラム担当を受け共同求人委員会にも属しました。

共同求人委員会での学び

共同求人委員会は新卒採用・合同説明会のための委員会だと考えていました。しかし新卒社員を受け入れるためには社内の体制を確立しなければならず、社内の環境を整えるのが本質であるということに気づきました。

濱田さんも自社で3名の幹部と、どうしたら社員がやりがいを持って働けるようになるかを話し合うようになりました。「その頃から自社の理念がお飾りでなく、本当の意味を持ってくるように感じ始めました。それまでできなかった経営指針書が何とか作れるようになり、少しずつ実践していくようになりました」。指針書には使命・ビジョンが明確にうたわれており、それは社内の数値管理にも反映されていきました。「見積もり一つにしても、数字が意味を持つようになりました」。

働く環境整備の一環として平成22年には、より大きな車（バスなど）にも対応できるよう現在の福岡市堅粕に移転しました。この年に新卒者就職応援プロジェクトを活用して1名の女性を採用しました。続く24年には1名の新卒採用しています。



来店型を目指す貼りアップでは大きな早見表を活用して詳しくお客様に説明します。



ステッカー施工の様子。



社内 朝礼の様子。

合同説明会にて

同社は平成25年5月の同友会合同企業説明会に4名で臨んでいます。「社員共育は合同説明会の社長の話から始まる」とも言われますが、濱田さんはメインの話を幹部3名に託しました。自分の会社はこんな会社である。だからこんな人財が欲しいんだということを3人が熱く語ったと言います。それを見た濱田さんは社員の成長を感じとても嬉しくなりました。「こうして社風が作られていくんだと実感しました」。

濱田流社員共育

濱田さんはお客様に安心してお付き合いいただき、さらに新しい社員が電話受注しやすくするために『ワンプライス化』に取り組んでいます。いわば適正価格のメニュー表です。仕事に対して社内での標準化が必要です。スキルアップはOJT（職場における訓練）が一番です。しかしベテランと若いスタッフには品質や所要時間に差があることは否めません。それが経費となり、あらかじめ決めている価格に影響を及ぼし利益が左右されます。そこで濱田さんはこう考えています。「例えば若いスタッフが失敗してダメにした材料や時間があるとします。これを損失とみるのではなく、社員教育のための研修費と捉えるようにしています。大事なものは、ちよつと難しいことに挑戦してスキルアップをしていくという姿勢とそれを見守る社内の風土だと思います」。

営業で大切にしていること

濱田さんが大切にしていること

とはお客様とのコミュニケーションです。お客様を訪問する時刻とその約束の厳守です。「意外と当たり前のことができていないんです。これを徹底することでお客様からの信頼を構築できました」と濱田さんは言います。

さらにスタッフがニュースレターを作り、お客様訪問時に配ったりDMとして役立てています。またホームページは複数運営していて、ブログでは事例をアップしてお客様の声を集めています。SEO（検索エンジン最適化）にも余念がありません。BtoCのお客様獲得に大いに役立っています。

社員も企てる会社

取材の最後に濱田さんが考える『自立型企業』についてお聞きしました。少し考えて、「自立型企業って、自立して企てる会社：自分たちがお客様のために何かを仕掛けられる組織ですかね。社長が先頭に立つのは当然でしょうが、社員さん自らも仕掛けられる：そんな社風をもった会社じゃないでしょうか」と締めていただきました。

取材協力ありがとうございました。

WELCOME Fresh our partners

新入会員ご紹介

ようこそ
同友会へ



(同) 三宅牧場 まきば

地元筑紫野育ちのお米で
餅等の加工品を
製造販売しています。

筑紫野市大字常松2番地
TEL 092-926-4353
<http://www.miyakefarm-makiba.com>

代表社員 みやけ しずえ 三宅 静恵 (筑紫支部)

6次産業で餅加工販売をしております。これからの農業は多方面の異業種の方の知恵をお借りしないとなかなか面白い経営は難しいと感じ、入会させていただきました。まずは経営指針作成セミナーに参加してしっかりと自社と向き合いたいと思っています。「安心・安全・美味しい食を提供します」を目的理念に掲げ、よい会社となれるよう勉強させていただきます。



プラス ワン PLUS X1 (匠 珈琲工房) レギュラーコーヒーの製造・販売

福岡県大宰府市水城6-33-21
携帯 090-7124-8937
TEL・FAX 092-929-3909
<https://www.facebook.com/plusx1>

代表 に た はら あきら 仁田原 晃 (東支部)

良縁を育む事で有名な神社がある宝満山近くの弊社では、縁(えにし)豊かな地下水で珈琲生豆を清め(洗浄)、直火式焙煎機にこだわり丹精こめて煎りあげております。業務用卸と企業・個人様向けのオリジナルデザインで作る珈琲ノベルティー『MY DRIP COFFEE』を主に製造しています。同友会では経営者の先輩方からの学びが沢山ある事に気付き入会させて頂きました。



桐生社会保険労務士事務所

社会保険労務士事務所。
会社設立から雇用の増進を
図ることを目的としています

粕屋郡篠栗町篠栗5117
TEL 092-947-2693

代表者 きりゆう としなり 桐生 敏成 (玄海支部)

(株)ワタナベの社長である渡邊様からご紹介いただき入会いたしました。私は今年1月に社会保険労務士として独立開業致しました。例会、ブロック会等を通し諸先輩方とお会いでき、いろいろなお話が聞けて刺激を受けております。当事務所は地域に密着し、事業の継続に寄与できる労務管理の提供を行っております。皆様方との出会いを大切にし、多岐に渡り交流を深めていきたいと思っています。



株式会社 ライズ

不動産売買仲介全般。
特に収益物件を得意としております。
是非お問い合わせ下さい

福岡市中央区舞鶴3-2-5-208
TEL 092-725-3368

代表取締役 くぼた いちろう 久保田 一郎 (博多支部)

博多支部の源様にご紹介いただき入会いたしました。人間としての幅、会社経営について、同友会を通じ学んでいきたいという気持ちで入会いたしました。同じ経営者という立場の方のこれまでの経験を踏まえたお話は、大変勉強になります。これまでの業界経験を活かし、成長していきたいと思っています。不動産取引に関しては、全般ご対応いたします。特に不動産経営のご相談、事業用不動産、収益不動産等得意としております。お気軽にご相談ください。

■ 円安の影響

● 3社に1社は悪影響

円安の影響について、「良い影響」は4.4%にとどまり、「悪い影響」は29.6%にのぼり、約3社に1社が悪影響を受けている。

No	項目	回答数	割合
1	良い影響	16	4.4%
2	悪い影響	107	29.6%
3	特になし	183	50.7%
4	今後影響がある	55	15.2%
5	不明	17	
	合計	378	100.0%

■ 採用・雇用

採用数「一人」が最も多く41%、続いて「二人」が24.6%となった。この調査上では少なくとも277名以上の雇用を生んだことがわかった。

また、社員数の増減については、「増えた」が106社、「減った」が44社、「変わらない」が201社となり、押し並べて社員数は増えている。

No	項目	回答数	割合
1	一人	50	41%
2	二人	30	24.6%
3	三人	16	13.1%
4	四人	11	9%
5	五人以上	15	12.3%
	不明	256	
	合計	378	100.0%

■ 夏の賞与

● 昨年同期と比べ、「支給する」企業は5.4%増え、「支給しない」企業は0.5%減った。支給基準に関しては「2ヶ月以上」0.3%増と微増。「一ヶ月未満」が7.8%増え、「寸志程度」が6.1%減ったことから、支給基準は上昇している傾向がある。

	2012年	2013年	増減 (対2012年)
支給する	52.1	57.5	5.4
支給しない	18.4	17.9	▲0.5
もともと賞与ない	13.3	16.2	2.9
分からない	16.2	8.4	▲7.8

● 支給基準は

	2012年	2013年	増減 (対2012年)
2ヶ月以上	9.5	9.8	0.3
1.5～2ヶ月未満	22.9	22.9	0
1.0～1.5ヶ月未満	38.5	36.6	▲1.9
1ヶ月未満	19.0	26.8	7.8
寸志程度	10.0	3.9	▲6.1

■ エネルギー政策

● 原発について

「再稼働」については28.9%、「徐々に廃止」「即時廃止」併せて59.7%、「わからない」が11.1%だった。

No	項目	回答数	割合
1	安全確認後の再稼働	101	28.9%
2	徐々に廃止	165	47.1%
3	即時廃止	44	12.6%
4	わからない	39	11.1%
5	その他	1	0.3%
	不明	28	
	合計	378	100%

■ TPPについて

TPP参加については、「賛成」38.2%、「反対」11.3%、「どちらともいえない」36.7%、「わからない」13.9%であった。態度保留の意見がやや多い結果となった。

No	項目	回答数	割合
1	賛成	132	38.2%
2	反対	39	11.3%
3	どちらともいえない	127	36.7%
4	わからない	48	13.9%
	不明	32	
	合計	378	100%

■ 経営指針書（経営理念・経営方針・経営計画）

● 実践するかで開き

経営指針書の実践企業は、景況感が明らかによい。実践しているかどうかで大きく開くのが分かる。過去のデータを見ると、実践企業は概ね3割弱といえる。

	83回	84回	85回
作成し、実践している	112(33.5)	120(30.5)	114(33.1)
実践できていない	63(18.9)	78(19.8)	72(20.9)
作成に至っていない	134(40.1)	173(43.9)	143(41.6)
作成する必要はない	25(7.5)	23(5.8)	15(4.4)

今期景況判断 × 経営指針書の作成と実践

度 数		今期景況判断					
		合計	非常に良い	よい	普通	悪い	非常に悪い
経営指針書の作成と実践	合計	340	7	80	142	92	19
	作成し実践している	112	6	34	51	19	2
	作成しているが実践なし	71	—	14	26	24	7
	作成に至っていない	142	1	29	59	44	9
	作成する必要はない	15	—	3	6	5	1

■ 室長談話

「アベノミクスの効果がどこに出ているかを見極め、手を打ちましょう!」

確実に前進！先を見据えた企業づくりを。

調査要領

調査時 …… 2013年6月4日～2013年6月21日

対象企業 …… 福岡県中小企業家同友会 全会員企業

調査の方法 …… 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自記入、回収

回答企業の概要

回答数 …… 378社の回答(回答率18.6%)(製造業 56社、建設業 66社、商業流通業 55社、サービス業 196社、不明 5社)

企業規模 …… 0～10名以下 196社、11名～20名以下 82社、21名～50名以下 58社
(従業員数) 51名～100名以下 27社、101名以上 13社、不明 2社

企業の所在地 …… 福岡地区 251社、北九州地区 49社、筑豊地区 32社、県南地区 35社、県外 10社、不明 1社

経営指針書(理念・方針・計画) …… 有り 186社(54%)、無し 158社(46%)

■ 概況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況判断DI」(2013年4月～6月の状況)は前回の-11.7から3.4ポイント上昇して-8.3となりました。前回に引き続き2期連続ですべてのDI値が上昇する結果となりました。特に、「売上高DI」「新規受注DI」が共にプラス域に回復したのは5年ぶりで、第63回(2007年10月～12月期)以来のことです。

分析会議では、製造業(消費財)はそこまで好景気感を味わっていないという意見がありました。建設業では、学校関係など公共工事の受注が増加し、まるでバブルのように非常に忙しい状態との声もありましたが、安全基準の厳正化や職人不足による賃金問題、原材料の高騰など、仕事はあるが利益がなかなか生まれないという声もありました。保険業界では、銀行窓口での販売が本格化し、既存の販売チャネルとの競争が激化しているとの意見がありました。求人業界では、4月～6月は非常に忙しく、売上が前年対比15%増など明るい声もありましたが、人材が集まらないというミスマッチもあり、この状態が続けば大変厳しいとの意見もありました。通信販売業や小売業では、テレビによる広告効果が高まり、購入者一人あたりにかかる費用が下がったという意見や、新しい商材が売れているという意見があり、財布の紐が緩んできているとのことでした。福岡同友会では全体として上向きになり、見通しも明るい結果となりました。

その中で、消費税増税による需要の激減が懸念されています。今まさに、新商品・新サービスが求められ、企業の変革、先を見据えた企業づくりが必要であるという意見が出されました。

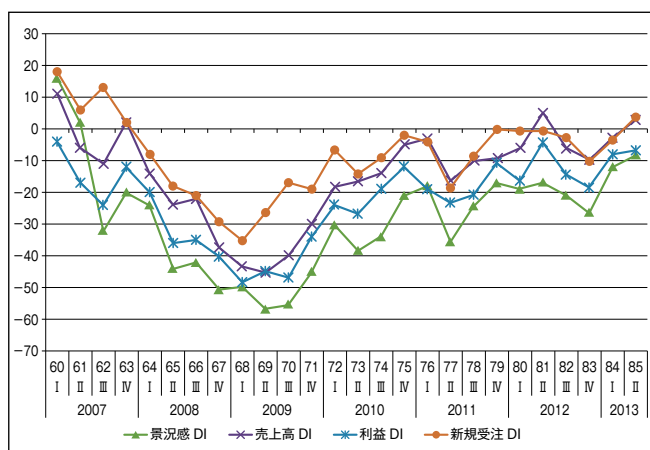
かったことが伺える。一方、製造業では景況感DIやその他DI値がマイナスに変化していることから、今回の好景気感は及ばなかったことが伺える。

●多くの層で前回より改善(従業員規模別)

従業員規模別では多くの層で改善し、特に31名～50名の企業は大幅に改善した。一方100名以上の企業では大幅な悪化となっており、見通しも悪い。

●ほとんどの地区で改善(地域別)

県外地区を除き、県内地区はすべての地区で改善した。特に県南地区は前回予想よりも大きく改善している。



■ 全体的な特徴

●売上高DI・新規受注DIがプラス域へ

前回調査に引き続き、すべてのDI値が上昇した。売上高DI・新規受注DIがプラス域に転じており、好況へ向けて前進していることが分かる。

景況 DI	3.4 ㊦ 改善
売上 DI	4.9 ㊦ 改善
利益 DI	1.3 ㊦ 改善
新規受注 DI	6.6 ㊦ 改善

■ 業種・従業員規模・地域別の特徴

●景況感アップも、製造業には及ばず(業種別)

景況感DIでは土木を除く建設業、商業流通業、サービス業(対事業所)が大きく改善した。特に建設業(設備)商業流通業は売上・利益・受注の各DIも改善していることから、業況は良

■ 経営上の問題点

●経営課題は複雑化

「同業者間の価格競争激化」「民間需要の停滞」「仕入れ単価上昇」「販売先からの値下げ要請」など、多くの項目で回答率が増加しており、経営上の問題点が複雑化していることが見受けられる。

■ 直近の決算について

●黒字企業は66.4%

今回の調査から「収支トントン」の項目をなくし、「黒字」が「赤字」かで調査をおこなった。その結果、黒字企業は66.4%にのぼった。

No	項目	回答数	割合
1	黒字	241	66.4%
2	赤字	122	33.6%
	不明	15	
	合計	378	100.0%

19 木 18:30~21:00

福友支部
9月例会

人を生かすために 仕組みと実践

■ TKP天神シティセンター

福岡市中央区天神2-13-7 福岡平和ビル6F ☎092-718-7711

■ 森 茂博氏 和新工業株式会社 代表取締役 (筑紫支部)

企業に必要なものはヒト・モノ・カネ・情報と言われる中でも同友会がよく目に耳にするのが、「人を生かす経営」「人間尊重の経営」。「人をどう生かすか」というテーマはすべての経営者が直面している(する)ことであり人を採用し、仕事を任せ、育てていくことは、幅広く多岐にわたっており、うまくいかないことも多々あることでしょう。また経営者は事業を発展させるためにも「人を生かす」ことが出来なければ企業の発展はありません。本例会では、「人を生かす」ための仕組みづくりとその実践方法を学びます。

19 木 18:30~21:00

りょうちく支部
9月例会

6次産業化を取り入れた法人経営

■ 筑後川温泉 ふくせんか うきは市浮羽町筑後川温泉 ☎0943-77-3131

■ 植原 憲一氏 株式会社カラーリングファーム 代表取締役 (りょうちく支部)

経営指針を作り、経営を確かなものにしていくために入会して学習・交流を進めている若き農業経営者が、6次産業化をすすめているなかでの体験を報告します。また、先日の北海道での「食と農」連携グループ全国交流会に参加し、経営への思いがこれまで以上に高まり、熱く報告します。

19 木 18:20~21:00

筑紫支部
9月例会

facebookで繋がる! 仕事仲間

■ 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535

■ 田上 恭由氏 (福博支部)、田中 保氏 (筑紫支部)

9月の例会は、facebookの活用方法と、新e.doyuの講習会を実施します。

19 木 18:30~21:00

西支部
9月例会

(仮)経営指針書の大切さ!!!

■ 福岡ビル 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021

■ 波多江 正剛氏 株式会社島本食品 代表取締役

会社を起業して現実と理想の狭間での苦悩、喜びそして同友会に加入して少しずつわかってきた会社経営、あすなろ塾、経営指針作成セミナー等についてを発表し、会社経営の中での経営指針の大切さをグループ討議し、学びたいと思います。

19 木 18:30~21:00

中央支部
9月例会

危機脱出!

余命2週間 どうして会社が存続したか

■ 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

■ 照山 隆道氏 株式会社日本エイム 代表取締役

いざと言うときのために普段から備えておくことは? 日頃から何に心がけておくべきか? 実際に緊急入院を体験された照山氏に、今改めて思う何故会社が存続したか? そして死の淵から生還して、今仕事に対して思うこと。などを報告いただき、経営者としての危機管理や仕事への取り組み方を学ぶ。

20 金 19:00~21:00

大牟田支部・有明支部
合同9月例会

■ だいふく 大牟田市有明町2-1-3 ☎0944-53-3333

■ 林田 浩暢氏 合資会社 若竹屋酒造場 社長 (りょうちく支部)

経営指針書を自社の経営にどのように役立てるか? (手法・注意点)、社員との共有をどう図るか? (方向性・目的)について学びます。

20 金 18:30~20:00

糸島支部
ブロック会(例会振替)

事業継承、受継ぐ側 ~現社長、先輩社員とどのように向き合うか~

■ 前原公民館

■ 山上 弘司氏 有限会社北伊醬油 6代目就任予定 (青年支部)

20 金 18:30~20:30

地球環境問題委員会
9月勉強会

経費削減の追求が、企業体質を激変させた 外部環境に負けない社風と未来が見えてきた

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

■ 安部 征吾氏 大分バイステクノロジー株式会社 代表取締役 (大分同友会 地球環境委員長)

リーマン・ショックで半導体事業の売上げが4か月で30%に激減。「雇用は守るから、あらゆる無駄の削減をして欲しい!」と、生き残りを賭けた策は経費の削減でした。同友会工コの実践で、社内に自主的・能動的に働く社風が芽生えてきました。新規事業として工コ事業部を作り、環境商品の販売・施工・メンテナンス、更には開発まで手掛けるようになり、請負中心だった本業が提案型へと進化をはじめ、5年先の会社の未来が見えてきました。 ■参加費 1,000円

21 土 14:00~17:00

新会員フォローアップ部会
第104回新会員フォローアップセミナー

■ 同友会全体会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234

21 土 16:30~22 日 9:30

玄海支部
9月例会

元氣と笑顔のある一夜!

■ 能古島アイランドパーク 福岡市西区能古島 ☎092-881-2494

支部活動方針の「社員の笑顔が見える職場づくり」を実践する経営者であるとともに、同友会も同様に笑顔あふれる支部づくりをめざし楽しいキャンプを企画しました。企業と同友会活動の両輪を如何に活性化させるかを経営者自ら体験し語り合いました。

24 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST9月例会

うるる仕組みCMS型ホームページ

■ 福岡県中小企業振興センター 5階 501号 福岡市博多区吉塚本町9-15

■ 有田 栄公氏 有田電器情報システム株式会社 代表取締役社長 (嘉飯支部)

アクションレポート

株式会社システム企画 代表取締役 倉本 明彦氏 (南支部)

情報社会は急速に発展しております。企業を発展・成長させる上でその対応は不可欠であります。青々とした田園の中に自社ビルを建て、韓国、中国に支店を持ち、九州から北海道までITの情報を発信されている有田栄公氏に20年にわたって培ってきた「うるる仕組みCMS型ホームページ」の特質をお聞きします。私たちに有効に活用できるホームページはどのような仕組みなのか皆さんの経験を踏まえながらしっかりと討議しましょう。

27 金 18:30~21:00

女性部委員会
9月例会

■ GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451

■ 藤本 ゆう子氏 yoU-Style株式会社 代表取締役 (南支部)

30 月 18:30~20:35

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

第4章 労働時間、休憩及び休日

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

■ 築山 武司氏 後藤労務管理事務所 社会保険労務士 (東支部)

労務管理部(福岡同友会経営労働委員会)では、人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。

福岡県中小企業家同友会

中小企業が 未来をつくる 同友会を知る会

北九州会場

日時: 9月20日(金) 18:30~21:00

会場: コムシティ 3F 大会議室 (北九州市八幡西区黒崎3-15-3)

■ 同友会について想うこと ~7年半を振り返って~

宮本 成樹氏 有限会社サークル・アイ 代表取締役 (北九州支部)

■ 経営者として学んだこと ~同友会のいかし方~

市丸 皓士氏 株式会社TSS 代表取締役 (ひびき支部 支部長)

9月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

7 土 14:00~17:00

同友すばる委員会
同友すばる事業承継塾第2講

事業承継の心構え

■ 電気ビル共創館

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-781-0685

■ 浦田 秀徳氏 ちくし法律事務所 弁護士(筑紫支部)

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てる為、共に学びましょう!

10 火 18:30~20:30

ソーシャルビジネス委員会
北九州ランチ例会

タウンモービルネットワーク北九州の事例に学ぶ

■ コムシティ 2階204会議室 北九州市八幡西区黒崎3-15-3

■ 植木 和宏氏 NPO法人タウンモービルネットワーク北九州 理事長

都市交通整備に直接関与し、まちづくりや経済のインフラも交通整理していくという、壮大なミッションを掲げ、設立6年目の2009年にはソーシャル・エコビジネス環境大臣賞を受けている【NPO法人 タウンモービルネットワーク北九州】の事例に学びます。 ■参加費:1000円

17 火 18:30~21:00

久留米支部
9月例会

経営指針に基づく全社一丸の企業づくり 常に社員が主役の魅力あふれる人間集団

■ 萃香園ホテル 久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351

■ 中山 英敬氏 株式会社ヒューマンライフ 代表取締役(南支部)

同友会が進める経営指針書の作成により、会社の体質、社員の意識がどのように変わったのか話を聞き、そのことを自社に置き換えることで、問題点を確認し、その処理方法を考えるきっかけにしたいと思います。

17 火 18:30~21:00

北九州支部
9月例会

人“財”育成から見出す顧客満足とは!? お客様の喜びが我が社の喜びです!

■ コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

■ 日高 美治氏 キューハイテック株式会社 代表取締役(博多支部)

顧客満足度を上昇させる事が企業発展への近道である。しかし実際に顧客満足の要因を把握し、それを会社全体の理念として浸透させる事は難しい。顧客満足へのアプローチは各会社・各経営者で考え方や手法は異なるが、報告者である日高氏は人材を育成する事が顧客満足に結びつくと考え、それを実践し企業としてより高い付加価値を見出し、成長しつつけている。この例会で、顧客満足に繋がる明日から役立つヒントを学びましょう。

17 火 18:30~21:00

博多支部
9月例会

社員教育は共育ち 共育ちの実践で会社が変わった、私が変わった!

■ IPホテル 2F 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009

■ 光本 智恵子氏 株式会社すこやか工房 代表取締役(東支部)

『人』の重要性を再認識し、『人を生かす経営』に基づいて、採用・共育で主体的に行動できる社員を育て、自社の業績UPにつなげていく事を本例会の目的とします。人材=人財...社員は会社にとって宝であり未来であり夢を共有する仲間。その仲間を選び(共同求人)、思いを共有し(経営指針)、育てていくための施策(共育)の重要性を学び取ります。

17 火 18:30~21:00

かすや支部
9月例会

女性の活躍で自社・社会・地域が変わる!

■ 同友会全体会議室

福岡市博多区古塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234

■ 村山 由香里氏 株式会社アヴァンティ 顧問(中央支部)

18 水 18:00~21:00

東支部
9月例会

いかに、経営幹部・社員のモチベーションを高めるか? 自分の特性を知り、相手に合わせる方法は

■ ウィズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900

■ 榎堂 千栄実氏 株式会社Campanula 代表取締役社長(玄海支部)

時代の変化が激しい中、従業員(役員)が抱くモチベーションの源は、多種多様になってきております。そのような中、経営者として、様々な考え方を持つ従業員に対して、どのようにモチベーションを高めるよう、日ごろから接するかは、重要な課題となっております。9月例会では、日頃から実践できる従業員のモチベーションを高める効果的なコミュニケーションの必要性と重要性について考えていきます。

18 水 18:30~21:00

ひびき支部
9月例会

創業から発展へ、若手経営者の悩みと夢 個人商店から企業へ

■ コムシティ 北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360

■ 益吉 勇自氏 北九州商店株式会社 代表取締役(ひびき支部)

創業して10年。リサイクルショップの運営に始まり様々な業種に挑戦し、実践してきた益吉氏。個人商店から企業へ。プレイヤーからマネージャーへ転換するに際し様々な苦悩と問題が降り懸かる。将来のビジョンを描きつつも現状の問題処理に時間を取られる日々を送っていた時、同友会のバリアフリー委員会で得た情報と人脈で、新たな事業展開のビジョンが明確になり今後の課題が見え始めた今、益吉さんの取って行く戦略や解決すべき課題とは?

18 水 18:00~20:30

福岡支部
9月例会

アイデアをかたちに! すべては行動からはじまる

■ 天神テルラホール 福岡県福岡市中央区渡辺通5-25-18 ☎092-732-4441

■ 古川 淳一氏 有限会社ニッコー・ネット 代表取締役(博多支部)

■ 小橋 洋治氏 株式会社ミルテックジャパン 代表取締役(中央支部)

18 水 18:30~21:00

南支部
9月例会

常にチャレンジ 世界基準の「水なし印刷」を展開するまで

■ ホテルコムズ福岡 福岡市博多区博多駅前2-8-15 ☎092-451-5111

■ 敷島 武法氏 敷島印刷株式会社 代表取締役(南支部)

19 木 19:00~21:30

青年支部
9月例会

同友会都市伝説今ここに・・・変わるチャンス変える チャンス 19時だよ全員集合～

9・9・9月の大例会 例会出てくりゃ顔なじみ 学んでちょうだい今日もまた誰にも遠慮はいりません

■ IP CITY HOTEL FUKUOKA 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-1491

■ 平田 誉成氏 有限会社アイケン 代表取締役(玄海支部)

会の魅力や特徴、青年支部の魅力や特徴を感じていただき、その活用術を報告いただきます。青年支部に所属したこと得た人間的成長、会社の成長の体験談を元に、グループ討論時の活用方法など、討論での学び気づきに発展するよう助言やアドバイスをいただきます。当会の特色、魅力を感じ、参加することで得るさまざまな事に気づいていただきます。

19 木 18:30~21:00

筑豊支部・嘉飯支部
合同9月例会

会社を守り社員を育てる就業規則 知らない大変な事になる! 就業規則は諸刃の剣!

■ ユメニティのおがた 福岡県直方市山部364-4 ☎0949-25-1007

■ 鶴留 舞氏 鶴留社会保険労務士事務所 社会保険労務士(筑豊支部)

会社の経営環境と社員さんの労働環境の向上の為、就業規則の基本を学ぶ。規則の作成例、実例を交えた成功例、失敗例、ここだけは押さえておきたい規定さらに一歩踏み込んで、就業規則による人材共育、労災・訴訟問題対策、トレンド(飲酒・喫煙)等。また、新事務所の設立、同友会の就業規則作成セミナーの活動、社労士さんの裏話等、の自身の経営について報告。



困り物の廃棄物を有用な資源に替える！

岡陽三郎税理士事務所

所長 岡陽三郎氏（筑紫支部）



無用な物を有用な物に替えるビジネスモデル作りに筑紫支部の岡陽三郎さんが挑戦しています。

7月11日国際センター「九州エコフェア2013ビジネスショウ」会場に岡さんの姿がありました。全て黒色の見本が並べられており、木と竹、ミカン皮や牡蠣殻や生ゴミや汚泥等の廃棄物（バイオマス）を炭（バイオ炭）にした標本でした。これらが燃料や肥料、土壌改良材や水質浄化材等に化けて製品に代わるのです。岡さんがまず取り組んでいるのが、トレーラーに搭載した炭化設備を山間部に移動させ、放置されている大量の間伐材等を3〜4時間で一挙に炭にするビジネスです。会場外の設備を見学に一服を兼ねて出てみると、2〜3m角の鉄箱2基が大きな車両

の台座にデーンと据わっていました。見ただけで製作費用が気になる装置で、トレーラー寸法は長さ12・6m、幅2・5mで鉄箱の頂板まで3・8mあるそうで、どこにでも据わる機材ではないと考えながらエアコンの効いた会場へ戻りました。

二日目の終日の時間帯、岡さんも「お客様対応で昼食の時間もなかった」と、少々お疲れ気味でした。そんな岡さんが目指すのは「間伐材等を炭という商品に替えるビジネスを通じて農山漁村の活性化と雇用拡大、循環型社会の形成、地球温暖化防止を実現させること」です。



カーボX-II（炭化室2基）



国は、バイオマス事業化戦略を立て施策を具体化して支援の補助金もあるそうです。バイオマス関連の環境ビジネスの市場性は、国と地方自治体の

積極的な取り組みと相まって成長が望め、将来性豊かな市場になるのは確実です。したがって今年4月に【一般社団法人バイオ炭事業化共同会】（現在9名の会員）が同友会の会員を中心に設立されています。

8月初めの午後、仕事中心にお邪魔すると、「いくら良い製品であっても、収益と利益を生むビジネスモデルがなければ社会の役に立たない。このビジネスモデルをご提案するのが私の務

めです」と、税理士の顔がありました。それから、こんな方法でも炭が作れるのだと新聞記事を見せていただきました。「木材や生ゴミの廃棄物を触媒で炭にする」という太宰府市の某所でテストした写真で、ヘーッ、ほんとだ！と感心しました。「今は少量生産しかできないので、この原理を応用した適量機器を創りたい。これは、小規模事業者対象の補助金申請ができるので書類作成中です」と、経済産業省が中小企業の経営革新支援機関として認定した岡さんの真骨頂発揮です。この装置が出来れば、身近で炭活用が可能となるだろうと、そんな心意気に元気をもらい後になりました。

岡陽三郎税理士事務所

〒810-0001
福岡市中央区西洲12-21 KSS第2ビル3F
TEL 092(720)6622
FAX 092(720)6623
<http://www.d-tax.or.jp>

取材撮影 広報部 小松公範

2013年度 第3回理事会報告

■ 日時：2013年7月24日(水) 15:00～18:00

■ 出席：49名(欠席5名) 出席率90.7%

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 202会議室

■ 議長：森副代表理事

☆14:30～15:00 講演

「女性の大活躍で地域が変わる～九州・福岡から一步前へ～」
九州地域産業活性化センター 麻生 渡 氏

□ 開会あいさつ(田浦代表理事)

最近福岡は暑いですが、熱中症にお気をつけください。いまイギリスでキャサリン妃が男の子を出産しましたが、国中あげて盛り上がっています。まるで国中が一丸体制に成っているようです。参議院選挙は、自民党が圧勝し、ねじれ国会が解消しました。内閣支持率も63%と高くなっています。ねじれ解消自体に賛否はありますが、会して議せずして決せずには成らないように。理事会も決めるべきことをキチンと決めて同友会運動をダイナミックに進めていきたいと思ひます。活発な審議協議をお願いします。

1.この間の活動のまとめと課題

①前回理事会以降の活動について(川畑事務局長)
資料に基づき、会員908名、ゲスト107名、その他181名と報告。

②第45回中同協定時総会(宮崎)(中山代表理事)

中山代表より全体を総括して発言。
同友会は、企業づくり、地域づくり、3つの目的の総合実践の場。それを実践する上で中小企業憲章が大きく謳われている。我々も強じんな企業づくりと素晴らしい地域づくりを行っていく必要がある。自社が「大変で地域づくりどころではない」という話もきくが、一社一社が企業づくりをしないと地域づくりにはならない。企業づくりの時に地域のことも考え、地域がよくなるなければ企業もよくならないという確信を持って企業づくりに取り組み実践して結果をだそう。このことは福岡同友会の方針とまったく一緒で全社が黒字企業になるという方針と一致している。要は企業づくりがきていないと会員に同友会の話をしては伝わらないしゲストを誘っても入会しない。そして地域もよくならない。そこに確信をもって踏み出そう。

③第85回景況調査と経営課題(中山景況分析室長)
「確実に前進！先を見据えた企業づくりを。」と総括。すべてのDI値が上昇したが、これは第63回調査依頼5年ぶりのこと。建設業界はバブルのように忙しいが、製造業に関しては好景気感も味わっていない。ただその建設業界も仕事はあるが、職人不足、賃金問題、原材料の高騰などで利益はうまれていない。まだまだ予測はできない。また経営指針書を作成・実践している人は明らかに数字がいい。経営指針書にもとづいた経営を推進していきたい。何もなければ何も変わらない、どこに手を打つかを決めて行く。

※理事が景況調査に回答し回答率100%を目指すことを確認。

2. 2013年度活動推進の課題の具体化

①組織強化の課題

○同友会法人化に関する討議(若本元法人化検討特別委員長)
資料に基づき、今までの法人化検討の経過報告。当初のスケジュールとしては、2012年の第51回定期総会にて法人化の方向性を決議する予定であったが、記念式典もあり十分な審議ができなかったと判断で今年度中にまとめることでスケジュールを伸ばしている。今までの経過より、今後どうするかについて検討を行ってほしいと提起。協議の結果、次回の理事会では、各理事が資料に目を通し、理事の疑問を出しあうことを確認。期限は8月9日まで。その上で8月理事会で協議の上、9、10月に支部・地区で意見を聞くことをあわせて確認。

○総務財政室より提起事項(中野総務財政室長)
資料に基づき、専門職である会員が県行事で報告する場合の謝礼について提起。協議の結果、県行事に限り、専門職の人に交通費、資料費という名目で1万円を出すことができることを確認。専門職かどうかはその時々で判断をする。尚、あくまでも「出すことはできる」としてあり、当事者の意向も踏まえて判断する。
・今後の予算を考えていく上で他県と福岡をもう一度比べてみると支部の独自活動について違いはあるか他の項目はほとんど違いがない。福岡ももう少しやり方を変えていく必要があるのではないかと感じた。今後の組織を考える話にもなるので、今回の資料を出すことにした。継続検討課題としたい。

3.除籍・入会資格審議

1名の除籍を承認。

営利法人から一般社団法人に会社が変わる1名の会員資格を確認。

4.当面する活動の推進

①仲間づくり強化の活動(田浦仲間づくり推進本部長)

・資料に基づき、現会員数の状況を確認。昨年の同時期に

比べたらいい数字ではあるが、目標には足りない。
・会員満足度調査の分析を行った。入会してよかったこと一番はさまざまな経営者の考え方や経験を学べたことであった。例会については入会して間もない人たちの満足度は高いが経験が上がるに連れて下る傾向がある。例会だけではなく委員会行事などにも積極的に参加してもらうようにしていく必要がある。支部予算が少ないという意見もあるが、支部完結型の活動から会全体での活動にあらためたことが伝わっていないという課題であると捉えている。全国総会で徳島同友会の支部長の話を聞いたが、やはりわれわれリーダーは会員拡大を言い続ける必要がある。全国的には10万名の町に100人規模の支部を、組織率を10%という目標があり、2019年の中間協50周年に5万名を目指している。連帯の精神から福岡はこの方針に参加しませんとは言えない。ぜひ支部で会員を増やそう意義を話し合って戴きたい。9月から全県会もはじまるので、これをきっかけに盛り上げていきたい。

②本部・室・委員会関係

○政策金融室(玉井室長)

・還賃信用金庫との懇談会について
6月27日に開催。還賃信用金庫からは融資の基本姿勢や施策について説明。還賃地域は空白地域でもあり、一緒にテーマを絞って進めたいと思った。
・県商工部との懇談会について

7月22日に開催。県より産業政策の概略をはじめ様々な施策について説明。盛りだくさんの内容だったが、今後はテーマを絞って開催していきたい。

○ビジョン委員会(新内委員長)

・委員紹介と今後のスケジュールについて
資料を元にビジョン委員を報告。また2014年4月の総会にビジョンを提案すべく、7～9月で2009ビジョンの検証をして理事会に提案、その後2020ビジョンを検討し12月理事会に提起したい。

○役員研修室(渡木室長)

・第20期役員研修大学
10月5日(土)10:00～17:30の日程で開催予定。報告者はGcomホールディングス(株) 取締役会長の平石勝之氏(博多支部)。平石氏によれば、同友会で勉強したことを会社で実践し、それでもうまいかなにかからまた同友会で相談し会社に持ち帰ることを続けたということだった。目標80名を確認。

○総務財政室

・貸借対照表および収支報告(中間)について、資料の確認。

○フォーラム委員会(日高委員長)

・全県同友会を知る会
フォーラム委員会が舞台づくり、運営を行い、仲間づくりが参加促進を担当する。今回は各地区で9月の北九州地区を皮切りに開催。今後フォーラム委員会としてはグループ長の選任をしていく。チャンは8月の支部役員会に配布できるよう作成中。北九州地区は9月20日開催と告知の時間が短い参加促進を要請。

○共有委員会(光本委員長)

・「組織づくりのために必要なこと」シリーズ
シリーズ第3回は8月26日(月)18:30～20:30、同友会会議室にて開催予定。報告者はセイフパーク(株) 代表取締役社長 清家 政彦氏(南支部)
・中堅社員研修について
今年度開催予定。

○バリアフリー委員会(牧本副委員長)

・8月勉強会
8月29日(木)18:30～21:00、福岡ビル9階5ホールにて開催予定。報告者は(株)R101 代表取締役 宮崎 栄二氏(福博支部)。バリアフリー委員会で学んで立ち上げた会社の話で、現在30名の障がい者雇用をしている。

○ソーシャルビジネス委員会(小津副委員長)

・北九州ランチ例会
9月10日(火)18:30～20:30コムシティ 2階204会議室にて開催予定。報告者はNPO法人タウンモビルネットワーク北九州 理事長 植木 和宏氏。

③地区活動・支部活動

○筑紫支部 創立40周年記念講演(堀内支部長)
・10月20日(日)15:00～17:00二日市温泉大観荘にて開催予定。報告者は(株)はせがわ 代表取締役会長 長谷川 裕一氏(有明支部)ぜひ参加をとおひかけ。

④事務局関係(川畑事務局長)

○同友会会議室のカギの取り扱いについて

・振興センターとも話し合いを行った結果、同友会会議室で会議を行った場合で事務局が参加しない会合については、カギとカードを預けることに

なった。時間は21時までとすること、全館禁煙なのでタバコを吸う場合は1階の喫煙室で喫煙すること、を厳守してほしい。

・学生のインターンシップ受け入れについて
九州国際大学よりインターンシップ受け入れについてお願いがあり受け入れることとした。会合などに参加させるので、よろしく願ひしたい。

5.全国・九州・沖縄ブロックの活動

○組織強化・広報・情報化全国交流会N(田浦代表理事)

・8月22日(木)15:00～23日(金)12:00メルパルク名古屋にて開催予定。ぜひ各支部より1名は参加していただき、全国の先進事例に学んでほしい。目標は30名。

○第41回青年経営者全国交流会N(樋口代表理事)

・9月12日(木)13:00～13日(金)12:00京王プラザホテルにて開催予定。

○民法改正シンポジウム(中村理事)

・9月6日(金)15:00～18:00日本命博多駅前ビル8階TKP博多駅前シティーセンターにて開催予定。報告者の山野目さんは法制改正審議会で委員だった人で、中川さんは個人保証がなければもって創業が増えるのではないかと提案をされた人。上塘さんは経営者。

6.対外的対応事項(川畑事務局長)

○刈田町 産業建設部交通商工課より

・刈田町自動車産業振興協議会総会の案内があったので参加予定。刈田町に同友会のような団体がほしいという話でもあったので進めていきたい。(8月6日 15時)

○日本政策金融公庫との業務提携

・当初は福岡支店との業務提携であったが、県内には5つの支店があるので、それらの全支店と業務提携を行うことになった。(8月9日 14時)

○名義後援依頼

・(財)福岡県中小企業振興センターより「中小企業経営革新セミナー」への名義後援依頼
・公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所より中小企業庁委託事業「平成25年度情報モラル啓発セミナー」への名義後援依頼
・公益社団法人福岡県雇用対策協会より平成25年度「大学等合同会社面談会」への名義後援依頼
・北九州市に第2回「ビジネスマッチングin熊手通り」に対する名義後援依頼を出す

※以上4件、すべて確認。

○内閣府男女共同参画推進事業(村山女性部委員長)

・理事会より承認をもらって応募していたが採択された。これを受けて10月28日(月)13:00～16:00電気ビル共創館みらいホールにて開催することにした。

○田川市からの要請への対応(中山代表理事)

・6月に開催した中小企業憲章勉強会に田川市より2名の職員が参加された。田川市では理念型条例を作りたいと考えているが、商工会議所からの反応がないということで同友会に相談があった。田川市には会員がいないので、ここに支部を作るというシナリオを考えていきたい。まずは訪問をして話をする。

7.会員企業のうきこ

○西日本新聞社「ひと」欄への掲載とこれからの(村山報道部長)
・マスコミとの懇談会から始まった「ひと」欄への掲載だが、毎週水曜日に記事が載せられている。できれば電子版であるQBZにも登録をしてほしい。

○ふくや創業家：川原俊夫さんの人生をドラマ化した「めんたいびりり」放映(中山代表理事)
・全研でも基調講演を報告された(株)ふくや 代表取締役社長 川原 正孝氏(南支部)の同社の創業者である川原俊夫さんのドラマ「めんたいびりり」が8月、テレビ西日本で放送される。

□ 開会あいさつ(樋口代表理事)

世界一の長寿企業は日本の金剛組だが、世界的に見て長寿企業は日本に多い。法政大学久保田教授によれば、日本には創業1000年以上の会社が19社、500年以上が124社、200年以上が3113社あるとのこと。創業1000年以上の会社がない国もあるのだが、これは日本の「家制度」が影響しているのではないかとされている。これは家を養うために男子がいない場合は血縁者以外の優秀な人材を養子として迎えているから。また伝統を守りつつ革新を続ける、理念を継承する、従業員を大事にする、顧客のニーズに合わせた商品開発をする、新規事業を確立するなど会社を継続するためには重要なことは他にもあるが、この中で一番大切なことは従業員を大切にし人材育成をすることのこと。今後苦しくなっても伸ばしていくのは人材育成がカギ。これは同友会のいう労使理解の精神と一致している。私たちはこの同友会運動に確信を持って進めていきたいと思います。



月刊

同友

566号

2013年9月1日《毎月1回・1日発行》

頒価/3800円(年間4,500円・送料込み)会員の購読料は会費に含まれます。

代表取締役
松原 照明

「浸透する経営理念」

(梓書院)

を出版しました。



cs-steel シーエススチール株式会社

〒811-2302 福岡県糟屋郡粕屋町大隈 707-7

TEL: 092-939-1110 FAX: 092-939-1115

URL: <http://www.cs-steel.com> e-mail: matsubara@cs-steel.com九州の輸配送・在庫管理やメディカル関連物流は
弊社にお任せください!システム物流で企業の繁栄をサポート
株式会社 シティライン

〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北2-1-1

TEL 092-612-0089 FAX 092-612-0161

<http://www.city-line.co.jp>

- 皆様に喜ばれる事が私達の仕事です -



L P ガス・住宅機器販売

株式会社 吉田

〒811-2241 福岡県糟屋郡志免町東公園台2-4-27
PHONE/092-935-0214 FAX/092-935-6001

代表取締役 吉田 耕二

TOTAL CAR DEALER

— 新車が安い —

株式会社
モーターブロック

代表取締役 松谷 繁信

〒812-0892

福岡市博多区東那珂2丁目10-62

TEL(092)452-2301 FAX(092)452-2272

整備工場

〒812-0863

福岡市博多区金の隈1丁目21-9

TEL(092)503-3822 FAX(092)503-4068

シール・ラベル・ステッカー

有限会社 田中凸版

代表取締役 田中 潤一郎

実は1枚からでもシール・ステッ
カーを作れる会社なんです

〒812-0041 福岡市博多区吉塚4丁目6-50

TEL(092)622-0641代 FAX(092)622-0624

E-mail tanaka@tanakatoppan.co.jp<http://www.tanakatoppan.co.jp/>

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

有限会社 リビングオフィス

出会いが縁の始まり、
住いも同じです空き地、空き家、で困っている家主さん
店舗や住いを探されている借主さん
そんな時、ひと声かけてください。

代表取締役

大塚 正造

〒819-0366 福岡県福岡市西区横浜3-30-7

TEL:092-805-4083 FAX:092-805-4092

e-mail: living_honten@ybb.ne.jp

株式会社 OZ Company

子育て中の父親・母親の笑顔
を広げています事業所内託児所、イベント出張託児所
を通じて子育て中の父親・母親の笑顔
を広げていくことで、未来を育む子
ども達を大切にする社会づくりを目指
します。

〒810-0041

福岡市中央区大名2丁目8-18 4F

TEL:092-713-5139 FAX:092-713-5140

URL:<http://oz-com.jp> e-mail: info@oz-com.jp代表取締役
小津 智一

綺麗なお手伝い。クリーン彩花におまかせ下さい。

フロアワックス エアコン清掃 ガラス清掃 害虫駆除

<http://www.c-saika.jp/>

あなたの家のお掃除隊

クリーン彩花

福岡市早良区賀茂2-5-35-2



0120-400-225



はんだ歯科医院

HANDA DENTAL OFFICE

歯科医師

半 田 正

〒819-1312 福岡県糸島市志摩初40番地3

TEL 092-327-2468 URL: handa-net.com

福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

福岡県中小企業振興センタービル11F

TEL: 092-686-1234 FAX: 092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。